

2016-12-22 (木)

エコ検定を受けてみる

ヒマな専業主婦と思われなくなかったので、エコ検定を受けてみることにした。

ずっと働かずにいられるわけじゃないけど、すぐに働きたいとは思えない。
じゃあ何なら出来るだろう？そんな風に考えてる時に、エコ検定の
公式サイトに載ってる試験問題例を解いてみた。そうしたら半分くらいは
知らない内容だった。環境問題についてある程度は勉強してきたつもりだった
けど、まだ足りないなと思った。それで環境問題について
もっと勉強するために、エコ検定を受けることにした。

エコ検定は、環境社会検定試験といい、東京商工会議所が行っている。
試験は夏と冬の年2回でマークシート形式。級はなくて100点満点中
70点以上で合格となる。全国で実施されるので居住地域で受けられる。
私はまず、公式テキストと公式問題集をアマゾンで買った。

通信講座もあるらしいけど、テキストと問題集で勉強した。
1日どれくらい、1週間でどれくらいと計画を立てて、マーカーで
線を引きながらテキストを読んで覚えていった。分からない言葉や
場所は辞書やネットで調べた。会議の名前やローマ字略語、法律の
施行年数等を丸ごと覚えるのはしんどいので、大ざっぱに覚えて
理解するようにした。

外に行かなければならないのは試験当日だけなので、
仕事が忙しい人でも受けやすいし、主婦や高齢者で家族の理解がないと
家を出られない人でも、1日だけなら納得してもらいやすい。
私もこの日は検定試験だからとあらかじめ旦那に言っておいたので
ずっと家を出られた。

エコ検定の試験内容を勉強したことで、視野が広がった。
地球の構造や歴史、温暖化のメカニズム等を知った。また、
環境問題に取り組むにあたっては身近な問題だけではなく、
世界の中の日本ということも考えなければならぬのだなと思った。

(アラフォー女子)

※[エコ検定公式サイト](#)を参照しました。